

2012年10月  
(記載要領変更に伴う改訂)  
漢方製剤  
第2類医薬品

服用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。  
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

## ツムラの漢方製剤 ツムラ漢方芍薬甘草湯エキス顆粒

「芍薬甘草湯」は、漢方の原典である「傷寒論」に記載されている漢方薬で、急激におこる筋肉のけいれんを伴う疼痛や、「下肢のけいれん性疼痛(こむらがり)」、「胃腸の激しい痛み」等に用いられています。  
「ツムラ漢方芍薬甘草湯エキス顆粒」は、「芍薬甘草湯」から抽出したエキスより製した服用しやすい顆粒です。

### △ 使用上の注意

#### ☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください  
次の診断を受けた人。  
心臓病
2. 症状があるときのみ服用にとどめ、連用しないでください

#### ■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください  
(1) 医師の治療を受けている人。  
(2) 妊婦または妊娠していると思われる人。  
(3) 高齢者。  
(4) 次の症状のある人。  
むくみ  
(5) 次の診断を受けた人。  
高血圧、腎臓病
2. 服用後、まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師の診察を受けてください

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
うっ血性心不全、 心室頻拍	全身のだるさ、動悸、息切れ、胸部の不快感、胸が痛む、めまい、失神等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

### ● 効能・効果

体力に関わらず使用でき、筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものの次の諸症：  
こむらがえり、筋肉のけいれん、腹痛、腰痛

### ● 用法・用量

次の量を、食前に水またはお湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人(15歳以上)	1包(1.875g)	2回
7歳以上15歳未満	2/3包	
4歳以上 7歳未満	1/2包	
2歳以上 4歳未満	1/3包	
2歳未満	服用しないでください	

### 〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

### ● 成分・分量

本品2包(3.75g)中、下記の割合の芍薬甘草湯エキス(1/2量)1.25gを含有します。

日局カンゾウ……………3.0g 日局シャクヤク……………3.0g  
添加物として日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物を含有します。

### ● 保管および取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
4. 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を用いた製品ですので、製品により多少顆粒の色調等が異なることがあります。効能・効果には変わりありません。
5. 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。

### お問い合わせ先

本製品内容について、何かお気付きの点がございましたら、  
お買求めのお店または下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

製造販売元

 株式会社ツムラ  
東京都港区赤坂2-17-11  
〒107-8521

お客様相談窓口  
電話 0120-329-930  
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)  
<https://www.tsumura.co.jp/>